

岩手・宮城県際ネットワーク

－平成25年12月1日発行－（担当公所：岩手県沿岸広域振興局）（第132号）

●編集・発行 地域づくり団体ネットワーク岩手・宮城県際交流会事務局

岩手県 県南広域振興局経営企画部 TEL 0197-22-2812 <http://www.pref.iwate.jp/index.rbz>

岩手県 沿岸広域振興局経営企画部大船渡地域振興センター TEL 0192-27-9911 <http://www.pref.iwate.jp/index.rbz>

宮城県 北部地方振興事務所栗原地域事務所商工・振興班 TEL 0228-22-2195 <http://www.pref.miyagi.jp/nh-khsgsin/>

宮城県 東部地方振興事務所登米地域事務所商工・振興班 TEL 0220-22-6123 <http://www.pref.miyagi.jp/et-tmsgsin/>

宮城県 気仙沼地方振興事務所 商工・振興班 TEL 0226-24-2593 <http://www.pref.miyagi.jp/ks-tihouken/>

圏域情報

◆◆◆◆ 岩手県沿岸広域振興局 大船渡地域振興センター ◆◆◆◆ コープ一関コルザで復興支援地産地消フェスタ 開催!!

被災地の息の長い支援を目的として、東日本大震災後から継続して開催している「復興支援地産地消フェスタ（いわて生協主催）」が、平成25年10月5日（土）、6日（日）にコープ一関コルザで開催されました。



第9回目の開催となる今回は天候にも恵まれ、多彩なステージイベントもあり、多くの来場者で会場は盛り上がりました。

岩手県沿岸から16事業者（うち気仙地域からは5事業者）が出店し、元気よく販売を行いました。商品の人気も高く、売上も昨年を大きく上回るなど、大盛況のうちにイベントは終了しました。



■問い合わせ先

岩手県沿岸広域振興局経営企画部
大船渡地域振興センター
電話：0192-27-9911

◆◆◆◆ 岩手県沿岸広域振興局 大船渡地域振興センター ◆◆◆◆ スマイル130プロジェクト構成事業「おらほのラ チオ体操」が完成しました!!

岩手県では、「県民130万人の笑顔のために」「感謝の笑顔（県外、世界に）届ける」をコンセプトに、「スマイル130プロジェク

ト」を展開しています。大船渡地域振興センターでは、その一環として、「ラジオ体操第1～ケセン語版～」を作成し、11月14日(木)に大船渡市内の仮設住宅団地でお披露目会を行いました。

ケセン語、すなわち気仙地域の方言を用いたラジオ体操を通じて、地域の連帯感の醸成や健康増進に取り組むことが目的です。

「ほれえ、ほれえ！菅野さんも新沼さんも、きてだが、いまっからはじめっぞ！」という元気な呼びかけでこのラジオ体操は始まります。ケセン語が聞こえる度に参加者からは笑い声が起こり、楽しくラジオ体操に取り組んでいました。

このラジオ体操のCDは、気仙地区の学校及び仮設住宅に配布する予定です。また、事業所や希望する個人の方にも配布しています。



■問い合わせ先

岩手県沿岸広域振興局経営企画部
大船渡地域振興センター
電話：0192-27-9911

◆◆◆◆ 宮城県北部地方振興事務所 栗原地域事務所 ◆◆◆◆ 「花山新そば祭り」を開催しました

栗原市花山で、地元のそば職人が目の前で打った手打ちそばを味わえる「花山新そば祭り」が開催され、2日間で約2千人が来場しました。

風味豊かで甘みのある花山産そば粉を使用した、「挽きたて・打ち立て・ゆでたて」の三たてそばは、来場した多くのお客様にご好評いただきました。そばを打つ職人の周りには、興味津々で見つめる人々の姿が見られました。



同時開催の「そばカフェ」や岩魚の塩焼き、自然薯の重さ当てクイズ、石臼挽き体験ほか、23日は「そば打ち教室」、24日は「こんにやく作り教室」など、盛りだくさんの内容でした。



花山では、来年の春にも「そば祭り」を開催する予定です。その折には、ご家族お仲間お誘い合わせの上、是非お越しください。

■問い合わせ先

道の駅^{ろーたりー}路田里はなやま（自然薯の館）

電話：0228-56-2265

◇◆◆◇ 宮城県東部地方振興事務所 登米地域事務所 ◇◆◆◇ みやぎ地域づくり団体協議会登米支部交流会 を開催しました

平成 25 年 11 月 5 日（火）にみやぎ地域づくり団体協議会登米支部交流会を開催し、事務局を含め登米支部会員 27 名が参加しました。

今年は、大崎市鳴子地区で地域づくり活動を行っている「NPO法人 鬼首山学校」と「鳴子ツーリズム研究会」を視察、研修しました。



鬼首山学校では、廃校の旧鬼首中学校舎を修繕・活用し、地域づくり活動の拠点施設として活用した経緯や取組について研修し、鳴子ツーリズム研究会では、地域で各々活動している団体を結びつけた情報交換、企画立案などの活動について研修しました。



研修後は、鳴子地区の観光ガイドさんの案内のもと、鳴子温泉街を散策しました。

参加した方々は、地域づくりに関する知識

を高め、参加者同士で交流を深めることができました。

■問い合わせ先

みやぎ地域づくり団体協議会登米支部
事務局

（宮城県東部地方振興事務所登米地域事務所地方振興部商工・振興班内）

電話：0220-22-6112

◇◆◆◇ 宮城県東部地方振興事務所 登米地域事務所 ◇◆◆◇ B-1 グランプリ in 豊川に “とよま油麩井の会”が出席しました！！

平成 25 年 11 月 9 日（土）・10 日（日）の両日、愛知県豊川市で開催された、「第 8 回ご当地グルメでまちおこしの祭典！B-1 グランプリ in 豊川」に、登米市のとよま油麩井の会（会長：海老名康和さん）が出席しました。

5 回目の出展となった今大会は、東日本大震災の支援として愛 B リーグ加盟団体の方々と共に、岩手県藤沢町や南三陸復興市に来て頂いた豊川の皆様への感謝も込め、参加者全員力を合わせて頑張りました。

過去最多の 64 団体が出展した今大会は、2 日目はあいにくの雨となりましたが、2 日間で 58 万 1 千人が来場、昨年の北九州大会に次ぐ史上 2 番目の来場者数となりました。



来場頂いた多くの方々に、“とよま油麩井”を味わってもらうとともに、北海道・東北 B-1 グランプリで好評だった、“ハイカラさん”と“書生”に扮した 3 名が、今大会でもステージイベントや提供ブースでの接客をおこな

い、「みやぎの明治村登米（とよま）」をPRしました。



近年、新たな団体が続々と参加しているB-1グランプリですが、とよま油麩井の会もさらに地域を盛り上げ、登米を発信していこう！という機運が高まりました。

登米市登米町にお越しの際には、とよま油麩井をぜひ御賞味ください。

■問い合わせ先

とよま油麩井の会事務局(海老名康和さん)
電話：0220-52-2016

◇◆◆◇ 宮城県気仙沼

地方振興事務所 ◇◆◆◇

南三陸キラキラいくら丼が販売されています

11月1日から来年2月28日までの間、南三陸町内の11店舗で「南三陸キラキラいくら丼」が提供されています。「南三陸キラキラ丼」は、三陸沖でとれた海産物など地元の食材を用いており、季節ごとに異なる種類の丼を味わうことができます。震災前には1年間で45,000食を売り上げたヒット商品です。

特産のいくらを贅沢に使用した「南三陸キラキラいくら丼」。今年は「極めて粒ぞろい」をテーマに、新鮮な食材が趣向を凝らして盛りつけられており、店舗ごとの食べ比べを楽しむことができます。

南三陸ならではの味をぜひご賞味ください。

■問い合わせ先

一般社団法人 南三陸町観光協会
電話：0226-47-2550



イベント情報など

◇◆◆◇ 岩手県南広域振興局 ◇◆◆◇ 骨寺村荘園 中尊寺米納め

国の重要文化的景観に選定され、中世以来の農村景観が現在も残っている希少な『骨寺村荘園遺跡』を有する一関市の本寺地区では、歴史的に深い関わりのある中尊寺とのつながりのもと、地域を挙げて『地域づくり』に取り組んでいます。

この歴史的なつながりを密にし、藤原清衡公が理想郷として目指した『浄土』の心を育み、『地域づくり』の一方策として『骨寺村荘園 中尊寺米納め』を開催するものです。

『中尊寺米納め』は、12世紀頃から骨寺村で収穫された米を中尊寺に奉納していたならわしからくる行事で、平成19年度に復活させ、今年で7回目になります。



■日時

平成25年12月15日（日）

■スケジュール（予定）

9:00 駒形根神社 出発式
（一関市巖美町駒形地内）
～ 徒歩及びバスで平泉町へ移動
12:00 中尊寺経蔵 到着・奉納

■問い合わせ先

本寺地区地域づくり推進協議会
電話：0191-33-5022
（骨寺村荘園交流館内）

◇◆◆◇ 岩手県県南広域振興局 ◇◆◆◇ 磐井清水若水送り

毎年1月1日の未明から古式さながらの白丁（白装束）をまとった一行が、一関市東山町から平泉中尊寺までの約20キロの道のりを、若水桶を地につけることなく歩いて若水を届けます。

一関市東山町松川字卯入道平（うにゅうどうひら）に岩窟より清水がわき出る「磐井清水」。『平泉雑記』に「秀衡の若水に汲み用いたる石泉なり。平泉より東南方にて、奥道（6町で1里）20里にあり。泉の傍らに民家あり。磐井困地という」と伝えられています。



■日時

平成26年1月1日（水）未明

■スケジュール

1:10 平泉から使者が磐井清水到着
1:25 若水くみの儀
1:40 磐井清水出発
6:00 柳之御所
6:30 中尊寺本堂前で若水進上の儀

■問い合わせ先

磐井清水若水送り実行委員会
水城 稔委員長 0191-48-2753
小原 一郎さん 0191-48-2727
佐藤 育郎さん 0191-48-2443

◇◆◆◇ 岩手県県南広域振興局 ◇◆◆◇ 毛越寺常行堂二十日夜祭

正月14日から20日まで毛越寺では、新春の祈禱である常行堂の摩多羅神（またらじん）祭が執り行われます。特に結願の20日は「二十日夜祭」と称され、献膳式に引き続き古伝の常行三昧供の修法が行われます。

さらに厄年の老若男女がたいまつ（明かり）を先頭に常行堂まで練り歩き、宝前に大根や白菜などの供物をささげて、無病息災、家内安全を祈願する献膳上り行列が行われます。

最後に、堂内では法楽として「延年の舞」が夜半まで奉納されます。「延年の舞」は、唐拍子・田楽・花折・若女・老女など、平安時代の数多くの舞を昔のままの姿で今に伝えています。



■日時

平成26年1月20日（月）

■問い合わせ先

毛越寺
電話：0191-46-2331

◇◆◆◇ 宮城県北部地方振興事務所
栗原地域事務所 ◇◆◆◇
第43回小僧不動の滝寒中みそぎ

栗原市一迫にある小僧不動の滝において、「家内安全・無病息災・厄払い・五穀豊穰・合格」などを祈願する寒中みそぎが行われます。

1月の体の芯から凍えるような寒さの中、成人を迎えた人や厄年の人、受験を控えた若者などの参加者は、はちまき・ふんどし・草履姿で儀式に挑みます。まずは滝のある小僧不動水神社まで走り、滝つぼで身を清めた後、約十メートルの高さから流れ落ちる冷たい滝の水にうたれます。

境内では豊作を祈った俵御輿が担がれ、どんと祭も同時に開催されます。

寒中みそぎは一般参加も受け付けています。詳細は実行委員会へお問い合わせください。



■日時

平成26年1月15日(水)午後7時から

■場所

栗原市一迫長崎地区小僧不動の滝

■アクセス

JR東北新幹線・くりこま高原駅より車で約40分

または東北自動車道・築館ICより車で約30分

■問い合わせ先

小僧不動の滝寒中みそぎ実行委員会
電話：0228-52-4311

◇◆◆◇ 宮城県東部地方振興事務所
登米地域事務所 ◇◆◆◇
石ノ森章太郎ふるさと記念館2013
光のページェント

石ノ森章太郎ふるさと記念館の冬の風物詩となっている光のページェントが12月1日(日)からスタートしています。

記念館の前庭を会場に、庭木や小川のほとりが約3万5千個の色とりどりの電球で飾り付けられます。

淡い光に彩られた幻想的な空間をお楽しみ下さい。



■日時

平成25年12月1日(日)から
平成26年1月3日(金)まで
午後5時から午後10時まで

(点灯場所は記念館敷地内の前庭ですが、自由に入出入りできます。)

■場所

石ノ森章太郎ふるさと記念館庭園内
(庭園内は入場無料)

■問い合わせ先

石ノ森章太郎ふるさと記念館
電話：0220-35-1099

◇◆◆◇ 宮城県気仙沼
地方振興事務所 ◇◆◆◇
志津川おすばで福興市が開催されます

12月29日(日)、南三陸町の年の瀬の一大イベントとして今年も「志津川おすばで祭り」が「福興市」と合わせて開催されます。

祭りでは、物産販売や飲食のブースが設けられ、海産物や農産品などの地元の名産品の販売が行われる他、全国各地からの応援ブースも設けられます。

南三陸町の今年最後のイベントにぜひお越しください。



■日 時

平成 25 年 12 月 29 日（日）

午前 8 時 30 分から午後 1 時 30 分まで

■場 所

ベイサイドアリーナ特設会場

南三陸町志津川字沼田 56

■問い合わせ先

南三陸復興市実行委員会事務局

（一般社団法人 南三陸町観光協会内）

電話：090-7077-2550

◇◆◆◇ 宮城県気仙沼

地方振興事務所 ◇◆◆◇

ONE-LINE～気仙沼クリスマス

イルミネーションプロジェクト～が開催されます

12月6日（金）から来年1月31日（金）の間、気仙沼市内湾が光り輝く「ONE-LINE～気仙沼クリスマスイルミネーションプロジェクト～」が開催されます。

湾岸線のライトアップや、船舶のライトアップ、水上ツリーの展示などが行われます。

イルミネーションに包まれる気仙沼市にぜひお越しください。



■日 時

平成 25 年 12 月 6 日（金）から

平成 26 年 1 月 31 日（金）まで

午後 6 時から午後 10 時まで

■場 所

気仙沼市内湾一帯

■問い合わせ先

ONE-LINE 2013 事務局

電話：070-6486-3108